

山岳遭難発生状況 (令和5年5月末現在)

34件37人(+11件+11人)・死傷者19人(死亡2人、負傷者17人)

緊急事態～5月中山岳遭難 15件 17人～

5月中は天候も良く、多くの登山者が登山を楽しんだ一方、山岳遭難が多発しています。

山岳遭難の内訳を見ると

- 滑 落 (2件2人)
- 転 倒 (3件3人)
- 道迷い (4件6人)
- 疲 労 (4件4人)
- 発 病 (2件2人)

となっています。

埼玉県の山岳遭難件数は、2年連続で過去最多を記録しており、今年は、昨年を大きく上回るペースで発生しています。

今の時期は高温多湿の傾向があり、熱中症のリスクや体力を奪われやすく、疲労や道迷い等の山岳遭難に陥りやすいです。

普段よりも

「綿密な登山計画」と「万全な準備」で登山に臨むようにして下さい。

🥤 熱中症対策 🥤

水分は多めに準備し、こまめな水分と塩分の補給、休憩を意識的に行いましょう。

登山前日は睡眠をしっかりととり、過度な飲酒は控え、体調を整えましょう。



【令和5年5月23日・雲取山】ヘリコプターでの救助を準備している状況



渓流釣り・沢登りを楽しむ方へ

秩父山系では毎年、渓流釣りや沢登りで遭難が多く発生しています。

深い沢や谷は携帯電話（スマートフォン）の不感地帯があり、いざという時に自ら救助要請をする事が難しい場合があります。

登山届が未提出だったり、家族に行先を伝えていない場合、捜索開始に遅れが生じますので、万が一に備えて必ず登山届の提出をお願いします。



【令和4年6月3日・和名倉沢】
遭難現場に向かう状況

天候の急変に注意

登山中に雷雲が接近した時には、近くの山小屋や避難小屋に逃げ込む事が最善の策です。しかし、都合よく建物はありません。そんな時は、

- ① 立木の幹や枝から2～4m程離れ
- ② 木の頂点を45度の角度で見上げる位置
- ③ 低い姿勢で耳をふさいで

雷雲が過ぎ去るのを待つことがよいとされています。

近年では、突発的な集中豪雨も多く発生していますので、現在地だけではなく、進行方向や上流の天気にも気を配りましょう。

～山岳遭難情報はコチラ！～

情報発信

Twitter (ツイッター) で山岳遭難情報や登山する注意事項などを随時発信していますので、参考にしてください。

アカウント：埼玉県警察本部地域部地域総務課
@spp_chisouka



～採用情報～

山岳救助隊・ポリスワークセミナー開催中

・山岳救助隊の活動に特化した体験型のセミナーを毎月、秩父警察署で開催しています。受験生ほか、家族・友人の方も一緒に体験できますので、ぜひ参加してみてください。

・お問い合わせ
埼玉県警・地域総務課 048-832-0110

～登山届はコチラ！～

山と自然ネットワークコンパス
Compass
<https://www.mt-compass.com/howto.php>
全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。



登山計画の提出が
手軽で簡単

利用者数No.1登山地図GPSアプリ YAMAP

